

こんにちは

-No.30-



日本共産党 東村山市議会議員

山田たか子です

山田たか子事務所

TEL 395-4973

<秋津事務所>

秋津町4-39-71

<青葉事務所>

青葉町2-28-6



1人10万円の特別定額給付金支給

国民の声と野党提案に押されて方針転換した政府。国民1人一律10万円給付が実現しました。

支給対象者

基準日となる2020年4月27日、住民基本台帳に記載されている全ての方。

年金受給者・生活保護受給者・住民税非課税世帯・失業保険受給世帯、誰もが対象です。

(生活保護制度の収入認定とはなりません)

申請方法

①または②の方法があります
※原則として申請者(世帯主)の本人名義の銀行口座に振り込まれます。

①郵送申請

東村山市から世帯主宛に申請書と返信用封筒が届く



申請書に記入し、必要な添付書類を貼り付ける



返信用封筒で提出(切手不要)

②オンライン申請(5月11日(月)~)

マイナンバーカードを使用し、オンラインサービスのマイナポータルから申請

申請時期

2020年5月20日(水)
~8月19日(水)

DV(配偶者による暴力)等の理由で住民票とは別の場所で暮らしている方

世帯主からの暴力や虐待にあり、一時避難している方も、婦人相談所や自治体に申し出ることで、特別定額給付金を受け取る事が可能です。

現時点では、この給付金は世帯主に受給権があるとされています。個人で支給を受けるためには、申し出が必要となります。

「避難者の特別定額給付金手続き」と、下記までご相談ください。

▼東村山市特別定額給付金

<平日午前8時半
~午後5時>

☎042-398-0151

☆既に世帯主へ給付された後でも、DV 被害者からの申し出があれば、後日世帯主に「二重払いとなった分の返還を求める方針」が、日本共産党本村伸子衆院議員の追求で明らかとなっています。

諦めずに、まずはご相談を!

給付金詐欺に

ご注意ください!!

市役所や総務省等が、現金自動預払機(ATM)操作や、手数料振込、個人情報を求める事はありません。

おかしいな?と思った時には、下記でご確認ください。

▼東村山市特別定額給付金

<平日午前8時半
~午後5時>

☎042-398-0151

▼総務省コールセンター

<平日午前9時
~午後6時半>

☎0120-260020

▼東村山警察生活安全課

☎042-393-0110
(署代表電話)

☆仕事が無い、休業補償が不十分...既に生活に困っている方がいる中での早期給付と、一度ではなく、重ねての給付が必要です。

日本共産党は「自粛と補償の一体」を、引き続き求めていきます。

お子さん達の声をお聞かせください

「遊ばせる場所がない」「学習面が心配」「運動不足気味」「不規則な生活リズムとなっている」「きょうだいげんかが増えた」「子どもの昼食準備が大変」「光熱水費が増えた」「子どもだけの留守番は心配」

子ども達を取り巻く多くの不安な声が届きます。「ここ1～2週間が極めて重要な時期だ」とし、2月27日に全国の小中高等学校への休校要請が出されてから2か月。この間の市や政府の対応はいかがでしょうか。

日本は《子どもの権利条約》に批准（1994年）しています。



この条約には子ども達の遊ぶ権利、学ぶ権利、健康に暮らす権利、虐待・放任されない権利、障がいを持った子どもの権利、意見を表明する権利等々、子ども達の持つ権利が定められています。



今、東村山市内の子ども達はどのように過ごしているのでしょうか？困っていることはどのようなことでしょうか？子ども達の思いや願いは？

私たちは、どうしても保護者や大人への聞き取りが主となりがちです。

保護者の皆様のご協力をいただき、ぜひお子さん達の思いもアンケート等でお寄せ下さい。

制度の枠組み拡大と 財政支援を！

日本共産党市議団は、市民や事業者の皆さんから伺った声を市政の他、都政・国政へと各議員を通じて届けています。今、市民の不安に 대응するためのPCR検査センター増設の働きかけをしているところです。

お話を伺った市内小売店・飲食店も医療・介護事業も理美容業も建築業も…市民生活に直結する多くの業種で事業存続の厳しさが増えています。



国は、中小業者への給付金制度がありますが「前年同月比50%減」が条件。事業

★皆さんの声をお寄せください★
声をあげて一緒に政治を動かしていきましょう。

yamataka.jcp@gmail.com

☎090-5824-7597

QRコードからは、市議団

アンケートへの回答ができます。



者は「消費税増税もあり、すでに厳しい状況となっていた。20%減でどうにもならない状況」であり、50%という数字はとんでもないと言います。給付条件が当てはまらなければ、金利なしの融資があると豪語する国に対し「返せる当てが無ければ融資なんて受けられない！」「実態に即した制度となっていない！」と、怒りの声が広がっています。中小企業や市民の暮らしを守る為には、制度の枠組みの拡大や、大規模な財政支援が必要不可欠です。

❖ ツイッター



❖ フェイスブック



※前号に続き3月市議会報告の予定でしたが、急きょコロナ特集とさせていただきます。
議会報告については、党市議団ニュースをぜひご覧ください。

東村山民報 2020年5月号外 山田たか子 活動紹介です。
◇東村山民報社◇ 小松恭子 東村山市美住町1-2-5

